

[chiba_45]

活動タイトル	サイエンスラボ in 北広島
実施日	2026年9月27日 10:00～15:00
場所	北広島市ふれあい学習センター（愛称：夢プラザ）
対象数	36人
<p>内容</p> <p>北海道事務局が主催する「科学の祭典 in 北海道」の関連イベント、「サイエンスラボ in 北広島」に参加してきました。</p> <p>●手のひらと氷で発電体験とは</p> <p>私たちのNPOが用意したのは、ペルチェ素子を使った子ども向けの「温度差発電体験」です。ペルチェ素子は、電気を流すと片面が冷えるため、ネックファンなどの冷却プレートにも使われています。実は、両面に温度差をつくると、その差を利用して電気を生み出すこともできます。これが「ゼーベック効果」です。</p> <p>●「どうして？」が生まれた瞬間</p> <p>体験のタイトルは、その名も「手のひらと氷で発電体験」。はじめは「本当に発電できるの？」と半信半疑だった子どもたちも、手のひらに載せたペルチェ素子の上に氷を置き、プロペラが勢いよく回り始めるとびっくり。保護者の方からも「えっ、なんで!？」と驚きの声が上がりました。</p> <p>こうした驚きが「どうして動くんだろう？」という探究心につながります。記憶に残る体験づくりには、まず心が動く瞬間が大切なのだと、私たちも改めて感じました。</p> <p>●体験を持ち帰ってもらうための工夫</p> <p>会場で楽しむだけでなく、家に帰ってからでも体験を思い出してもらえるよう、こんな工夫も取り入れました。</p> <ul style="list-style-type: none">・ リーフレットをリニューアル：子どもたちにも仕組みが伝わるよう、女性スタッフがイラストをたっぷり使って、分かりやすく親しみやすい内容に仕上げました。・ 「発電体験証明書」をプレゼント：体験の記念として、希望する方に証明書を渡しました。 <p>●参加して感じたこと</p> <p>当日は、メインホールとサブ会場の2か所に分かれて体験展示が行われました。私たちのNPOはサブ会場を担当したため、体験してくれた方の数はそれほど多くありませんでした。</p> <p>それでも、保護者の方が子どもたちにかけていた「勉強になったね」という言葉は、私たちにとって何よりうれしいものでした。これからも、子どもたちの驚きや好奇心につながる体験を届けていきたいと思います。</p>	

実施写真等

